

『恵み多き島』えたじま

江田島市インフラ整備計画案

(概要)

—しっかりとした基盤を備えたまちづくり—



『恵み多き島』えたじまを支える^{インフラ*}基盤施設について 今後の整備計画を策定しました。

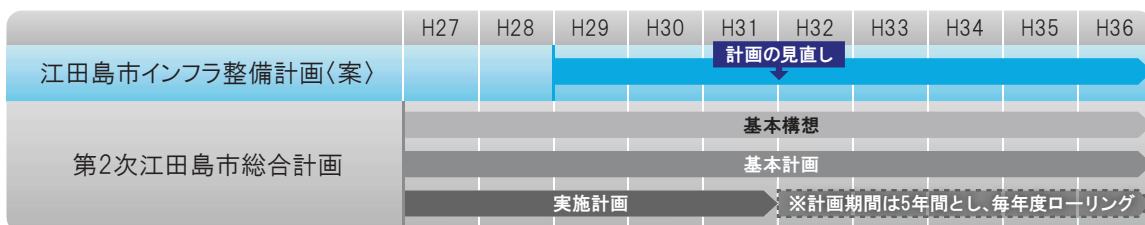
江田島市では、平成16年11月1日の合併から、およそ12年が経過しましたが、人口減少と少子高齢化は更に進み、産業や雇用などにおいても厳しい状況が続いています。こうした状況の中で、江田島市の目指す姿や取組などを市民と共有し、ともにまちづくりを推し進めるため、第2次江田島市総合計画が平成27年3月に策定されました。

本計画は、第2次江田島市総合計画に掲げる将来像「協働と交流で創り出す『恵み多き島』えたじま」の実現に向け、道路、河川、港湾等のインフラの整備・改良等について、4つの方策を提示し、それらに沿った取組(事業内容やスケジュール等)を示すもので、今後実施される事業計画をわかりやすい形で取りまとめました。

※インフラとは、「産業や生活の基盤」あるいは「社会資本」などを意味する「インフラストラクチャー」の略です。

■計画期間

本計画は、第2次江田島市総合計画の計画期間に合わせ、平成29年度から平成36年度までの計画としています。なお、計画の見直しは、第2次江田島市総合計画の実施計画に合わせ、平成31年度に行います。



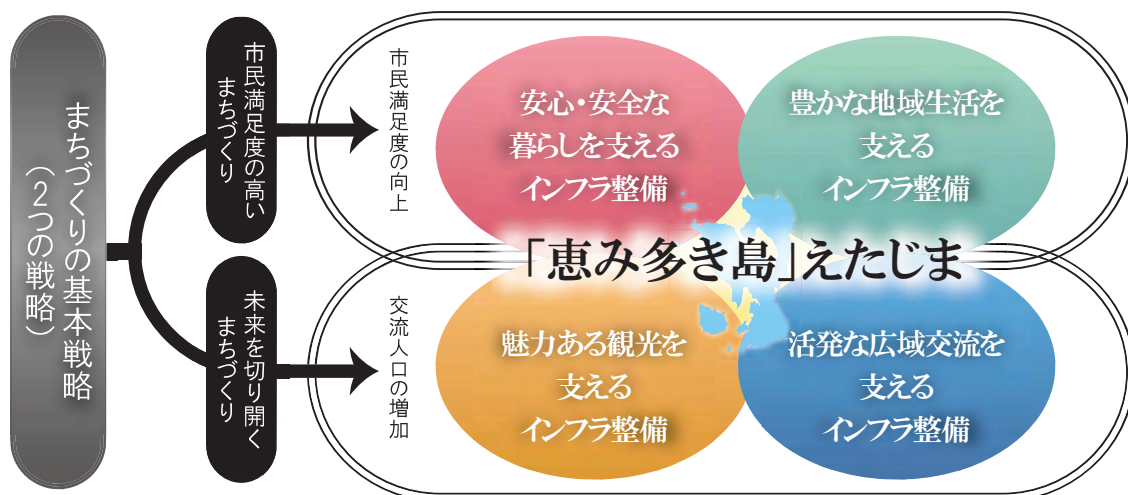
■計画の対象となる基盤施設

本計画は、江田島市土木建築部所管(市営住宅を除く)の基盤施設を対象としています。



■インフラ整備の4つの方策

インフラ整備の方策は、「市民満足度の高いまちづくり」の実現に向けた、市民満足度の向上[数値目標:54.2(H27)→70(H36)]に資する2つの方策と、「未来を切り開くまちづくり」の実現に向けた、交流人口の増加[数値目標:54万人(H27)→100万人(H36)]に資する2つの方策の合わせて4つの方策を設定しました。



■方策に基づくインフラ整備方針

安心・安全な暮らしを支えるインフラ整備



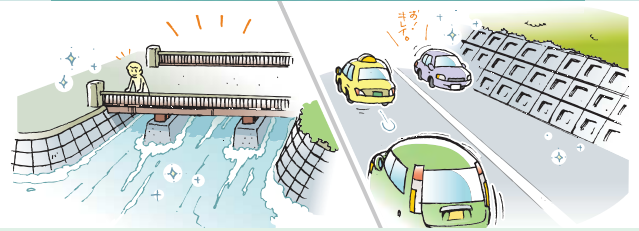
インフラ整備にかかる課題

- ・江田島市通学路安全点検プログラムに基づき、道路改良等を実施しているものの、通学路に幅員狭小区間や歩道未整備区間等が多く存在しています。
- ・江田島市の沿岸部には高潮浸水想定区域があり、これらに対応するため市内18箇所に排水機場(雨水ポンプ場)等を整備していますが、老朽化の進展が懸念されています。
- ・山地が急峻で、急傾斜地や短く狭い河川が多いため、土砂災害危険箇所、警戒区域等が多く存在し、降雨期には土砂崩壊を起こしやすい状況となっています。

整備方針(主な取組)

- ・安全で円滑な交通を確保するための交通安全対策
- ・江田島市通学路安全点検プログラム等に基づく安心して通行できる歩行空間の整備と適正な維持管理
- ・安心・安全な生活圏の形成を目指した河川や砂防、海岸の整備と適正な維持管理
- ・防災拠点となる都市公園の整備や緊急物資の円滑な搬送等のための道路や港湾の機能強化

豊かな地域生活を支えるインフラ整備



インフラ整備にかかる課題

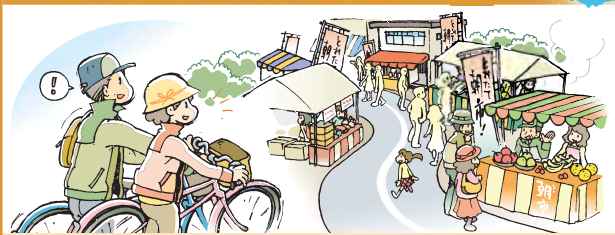
- ・日常生活に密着した市道については、地形的な条件等から狭隘な道路等が多く存在しています。
- ・市民生活や経済活動を支える道路や港湾・漁港等の基盤施設の多くが高度経済成長期に建設されており、老朽化の進展が懸念されています。
- ・人口減少や少子高齢化の進展に伴い公園等を取り巻く環境は大きく変化しており、利用の促進やニーズへの対応、再編整備といった課題があります。

整備方針(主な取組)

- ・集落と主要施設等をつなぐ市道や機能的な港湾、漁港等の社会インフラの整備
- ・企業の活動や誘致を促進させる道路等の整備
- ・津久茂架橋構想の実現に向けた関係機関への働きかけ
- ・市民生活や経済活動を支える社会インフラの適正な維持管理
- ・地域に住む人が安心して憩い、遊ぶことができる公園等の整備

「恵み多き島」えたじま

魅力ある観光を支えるインフラ整備



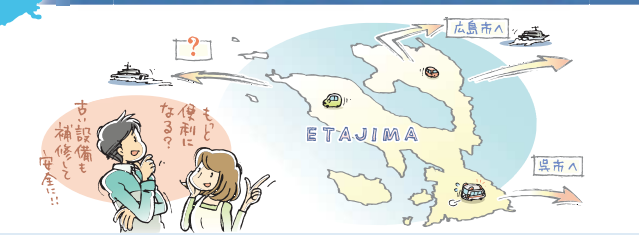
インフラ整備にかかる課題

- ・江田島市では、近年サイクリング客が多く見受けられ、サイクリングロード整備計画に基づき、サイクリングロードを整備中ですが、未整備箇所も多く、サイクリング客の走行環境の改善が課題となっています。
- ・観光面で重要な役割を担っている港湾などでの活性化が課題であり、地域交流や憩いの場として活用する「みなとオアシスえたじま」の活性化や「道の駅」の整備が求められています。
- ・ナイトクルージングやせとうちサイクルーズPASSなどクルージングツアーが数多く存在しますが、これらを活かしていないことが課題となっています。

整備方針(主な取組)

- ・地域資源を身近に感じる自転車ツーリズム等を促進するための道路環境の整備
- ・観光地域のネットワーク化とみなとオアシスや道の駅等の観光拠点の整備
- ・海と島の魅力を活かしたクルージング等を促進するための受入環境の整備

活発な広域交流を支えるインフラ整備



インフラ整備にかかる課題

- ・江田島市の港湾の船舶乗降人員は年間200万人を超え、通勤・通学、買い物などの公共交通手段として、広島市、呉市へフェリーや高速艇等で結ばれている状況ですが、広域交流を支える港湾の老朽化への対応が課題となっています。
- ・島嶼部特有の入りくんだ複雑な地形のため、海岸沿いに幹線道路ネットワークが構築されていますが、未改良の区間が多く存在し、広域幹線道路網として速達性・利便性に欠けています。
- ・江田島市にある大きな公園は、施設の老朽化が進展するなど公園の魅力が十分に発揮されておらず、新たな役割や魅力の創出が求められています。

整備方針(主な取組)

- ・広域交流の基盤となる幹線道路ネットワークや港湾等の交通基盤の整備
- ・広島湾架橋構想の実現に向けた関係機関への働きかけ
- ・港湾や道の駅等の交流拠点が一体となった地域の賑わい拠点づくり
- ・多くの人が集い、スポーツや運動、様々な余暇活動等を楽しむことができる公園の整備

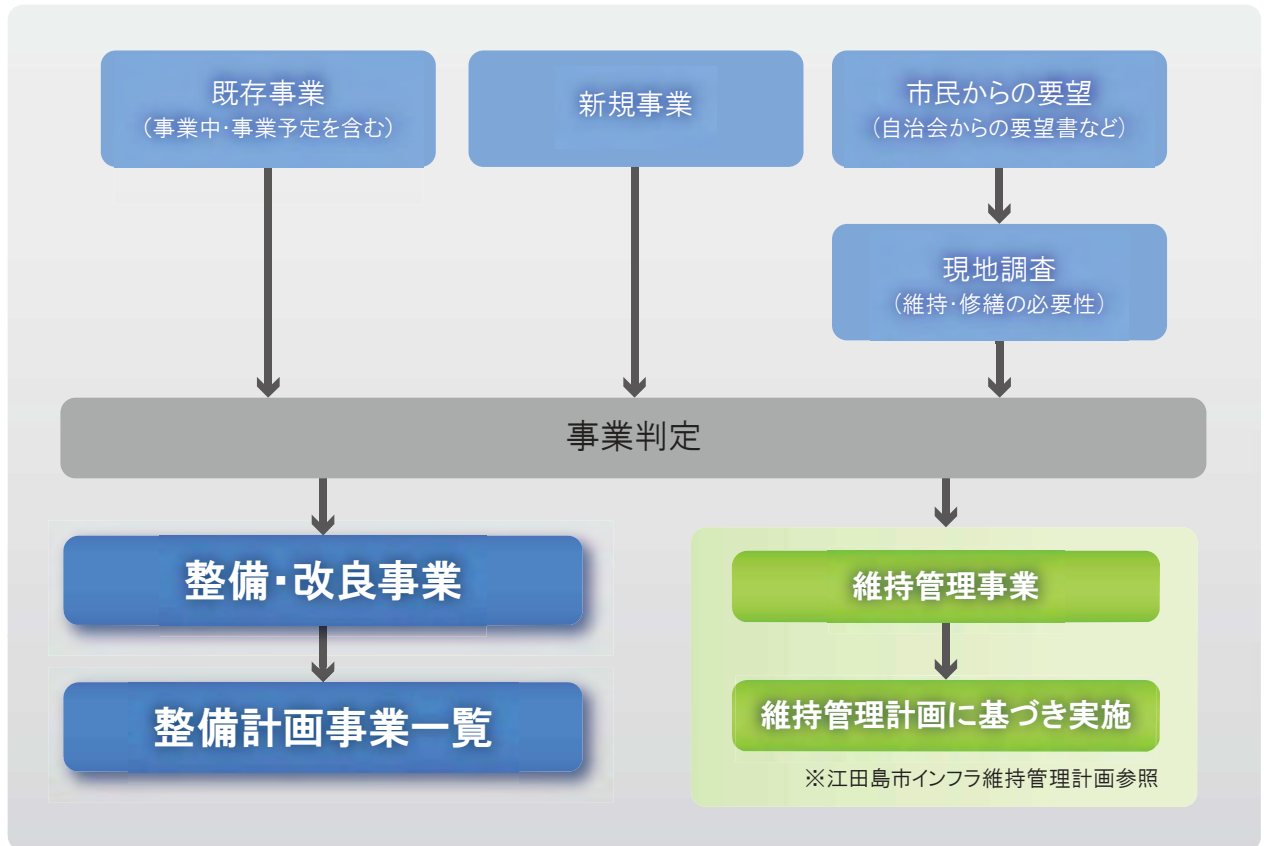
■インフラ整備の流れ

江田島市インフラ整備計画では、限られた財源を有効に活用するため、事業の効果や緊急性、熟度、市民満足度調査結果等から優先度を評価するなど、選択と集中による整備・改良事業箇所を選定を行います。

また、単年度に整備費が偏らないように平準化を図ります。

1 事業一覧作成(整備・改良事業)

江田島市土木建築部所管施設の全事業を、整備・改良事業と維持管理事業に仕分けします。



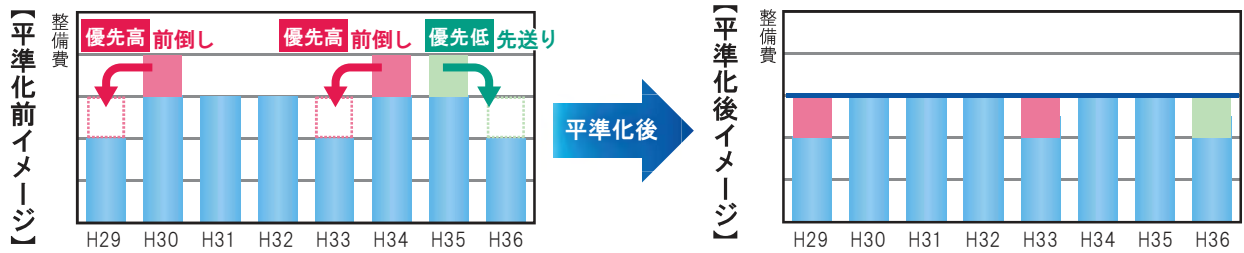
2 優先度評価

整備・改良事業に対して、事業の効果、緊急性、熟度、実施状況、市民満足度調査結果等により優先度を評価します。

評価項目	具体的な評価内容
事業効果	4つの方策に多く貢献する事業を優先する
事業効果の規模	事業の効果の影響範囲が広い事業を優先する
事業の緊急性	早期に実施すべき事業を優先する
事業の熟度	地元からの要望が強く、必要な用地が取得可能など、すぐに取り組める事業を優先する
事業実施状況	実施が確定している事業を優先し、継続事業の場合は完了までの残り年数が少ない事業を優先する
市民満足度調査	市民満足度と重要度の乖離が大きい事業種別を優先する

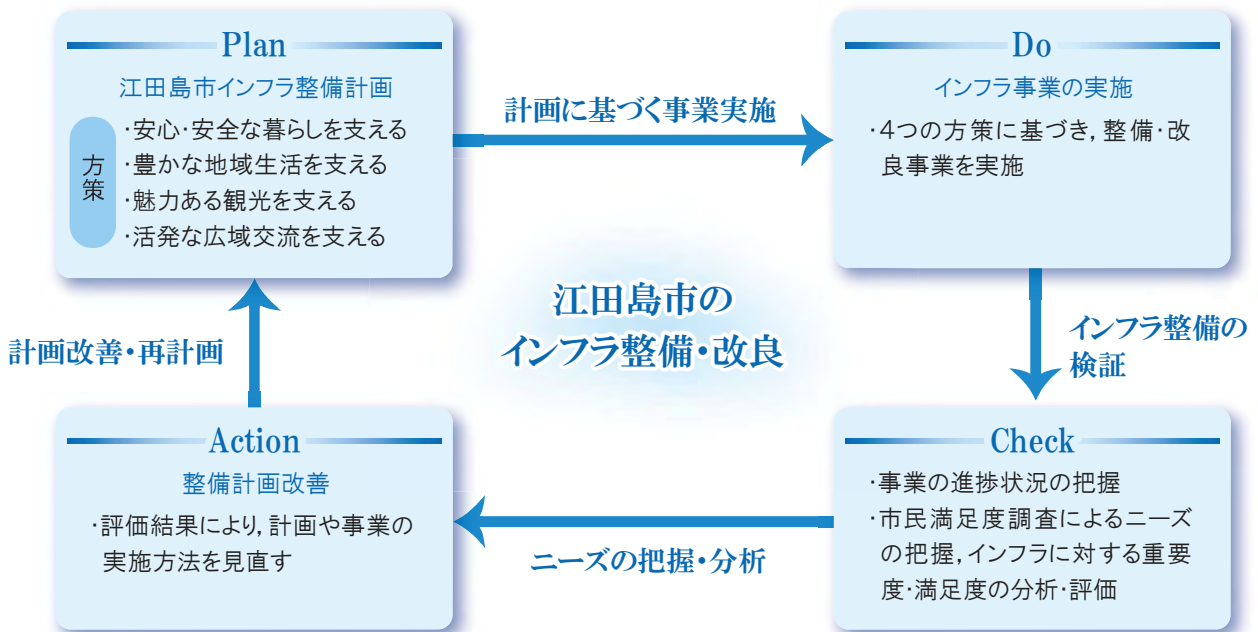
3 整備費の平準化

優先度評価の高い事業は事業開始の前倒し、優先度の低い事業は先送りの検討を行い、整備費の平準化を図ります。



4 江田島市インフラ整備計画におけるPDCAサイクル

江田島市インフラ整備計画の4つの方策を着実に実施するため、毎年度、予算要求時にはPDCAサイクルを回し、整備・改良事業を展開していきます。また、市民満足度調査を実施しており、調査結果の分析・評価を行いながら、今後の事業展開に反映させていきます。



市民満足度調査結果

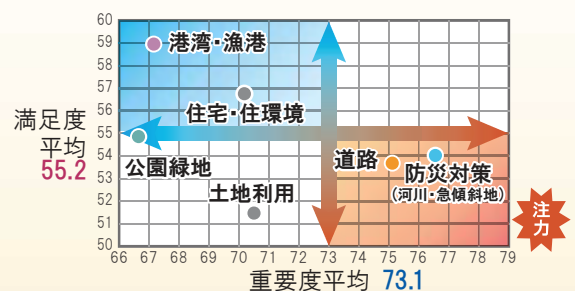
江田島市では、市民満足度調査を実施しています。

基盤部門の重要度・満足度について

道路や防災対策については、重要度は高いが満足度が低いため、今後もより整備に注力する必要があります。一方、港湾・漁港や住宅・住環境は、重要度はさほど高くはないが、満足度が高くなっているため、整備に対して一定の評価は得られていると考えられます。

【基盤部門のポイント状況、優先度分布図】

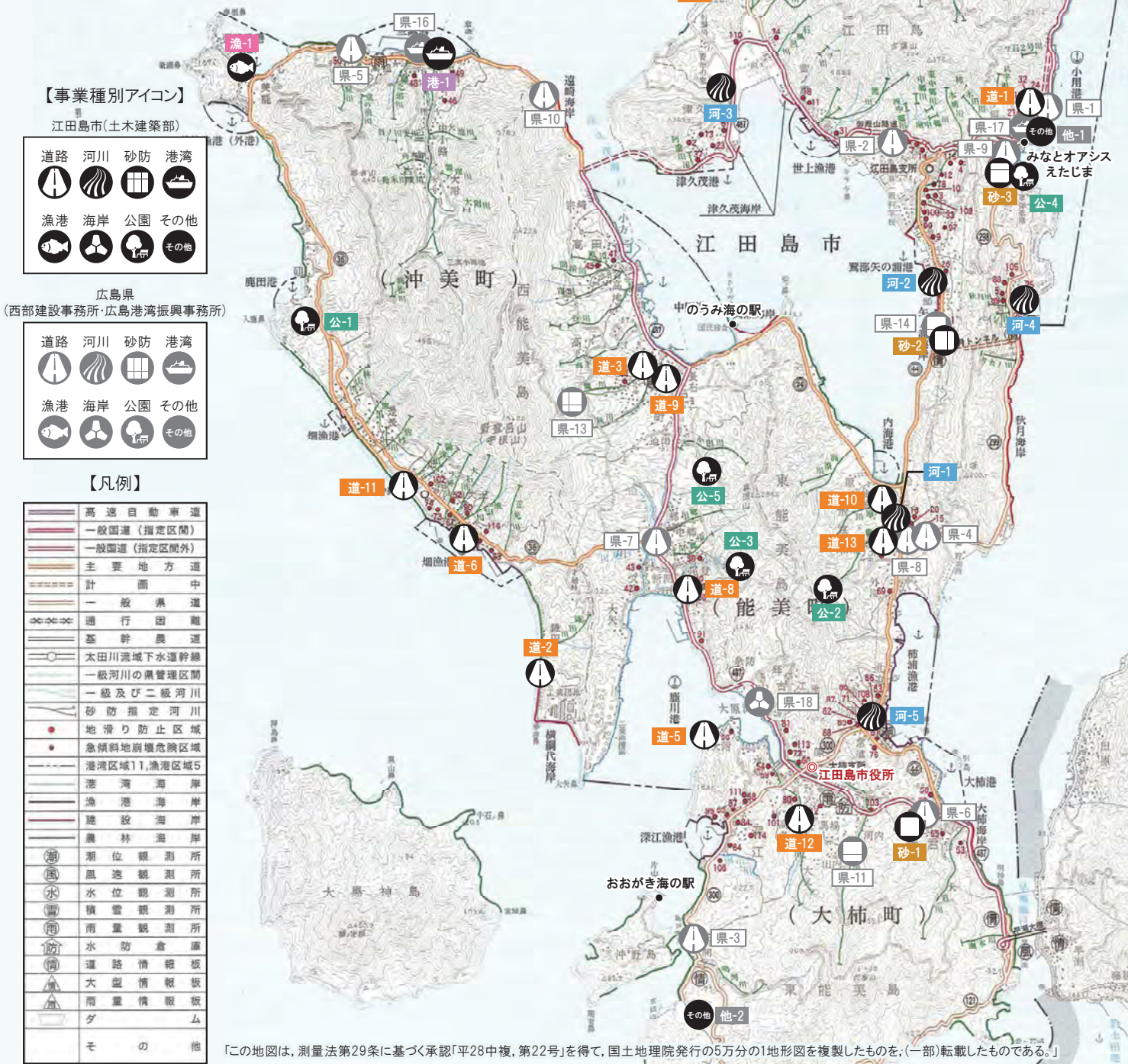
評価項目	重要度	満足度
道路の整備	75.1	53.7
港湾・漁港の整備	67.2	58.9
防災対策(河川・急傾斜地)	76.5	54.0
住宅・住環境の整備	70.2	56.8
公園緑地の整備	66.7	54.9
計画的な土地利用	70.5	51.5



出典:H28市民満足度調査結果(要約版)より作成

主な事業箇所位置図

S=1:50000



「この地図は、測量法第29条に基づく承認「平28中複, 第22号」を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図を複製したものを、(一部)転載したものである。」

【広島県(西部建設事務所・広島港湾振興事務所)事業箇所一覧】

基盤施設	番号	事業箇所名	事業内容	整備計画 (H28~H32)			基盤施設	番号	事業箇所名	事業内容	整備計画 (H28~H32)			
				着手	継続	完成					着手	継続	完成	
道路	県-1	国道487号 小用BP	道路改良			●	道路	県-10	主要地方道高田沖美江田島線 高田	法面災害防除	●		●	
	県-2	国道487号 中郷	道路改良	●	●			県-11	大柿町 八幡川	砂防堰堤			●	
	県-3	一般県道大君深江線 深江新開	道路改良			●		県-12	江田島町 エセキ川	砂防堰堤			●	
	県-4	一般県道秋月飛渡瀬線 江南	道路改良	●	●			県-13	能美町 麓川	砂防堰堤	●	●		
	県-5	主要地方道高田沖美江田島線 高祖	道路改良			●		県-14	江田島町 ハタガミ川	砂防堰堤	●	●		
	県-6	国道487号 大君	交通安全	●	●			県-15	江田島町 未定(江田島市幸ノ浦)	急傾斜整備	●	●		
	県-7	国道487号 鹿川	交通安全	●	●			港湾	県-16	三高港(三高地区)	ターミナル	●	●	
	県-8	主要地方道江田島大柿線 飛渡瀬	交通安全	●	●				県-17	小用港(ウシイン地区)	小型船だまり			●
	県-9	一般県道鷺部小用線 小用	交通安全	●	●			海岸	県-18	鹿川港海岸(大柿地区)	護岸工事		●	

■主な事業箇所一覧

1. 事業箇所は、計画期間内(H29～H36)に実施する整備・改良事業(維持管理事業を除く:維持管理計画については江田島市インフラ維持管理計画参照)について、事業効果や緊急性、実施状況等に基づき選定しています。
2. ここで示す実施計画は、予算の確保、用地取得等が予定通りに進捗した場合の現時点における目標を示したものです。
3. 下表に示す事業は江田島市のインフラ整備事業の一部であり、代表的な事業を掲載しています。災害などにより、緊急的な対応が必要となった場合には、この事業一覧以外の箇所であっても柔軟に対応します。

【江田島市(土木建築部)事業箇所一覧】

基盤施設	番号	事業名称	事業内容	実施計画						基盤整備の方策			
				前期(H29～H31)			後期(H32～H36)			安	地	親	広
				着手	継続	完成	着手	継続	完成				
道路	道-1	市道小用1号線道路改良事業	道路拡幅		●					●			
	道-2	サイクリングロード整備事業	舗装修繕・ブルーライン・休憩施設			●					●	●	
	道-3	市道中町27号線道路改良事業	道路拡幅		●					●	●		
	道-4	市道宮ノ原～幸ノ浦線道路改良事業	道路改良			●				●	●		
	道-5	市道深江12号線ほか水路・道路改良事業	道路拡幅・水路整備		●					●			
	道-6	市道岡大王～是長線サイクリングロード整備事業	道路改良			●				●	●	●	
	道-7	市道宮ノ原～幸ノ浦線サイクリングロード整備事業	道路拡幅	●	●				●			●	
	道-8	市道鹿川郷～鹿川鎌木線道路改良事業	道路側溝整備		●				●		●		
	道-9	市道中町83・87号線道路改良事業	道路改良・歩道整備	●	●					●	●		
	道-10	市道飛渡瀬30号線道路改良事業	歩道整備	●		●				●	●		
	道-11	市道岡大王～是長線サイクリングロード整備事業	道路側溝整備		●					●		●	
	道-12	市道大原72号線道路改良事業	側溝改良・暗渠蓋掛け	●	●					●	●		
	道-13	市道飛渡瀬30号線道路改良事業	道路拡幅				●			●			●
河川	河-1	飛渡瀬地区水路改良事業	水路改修			●				●	●		
	河-2	鷲部地区水路改良事業	水路改修			●				●	●		
	河-3	津久茂地区水路改良事業	水路改修	●	●					●	●		
	河-4	秋月地区水路改良事業	水路改修			●					●		
	河-5	柿浦・大君地区水路改良事業	水路改修	●	●				●		●		
砂防	砂-1	平下地区急傾斜地崩壊対策事業	法面工			●				●			
	砂-2	先垣内地区急傾斜地崩壊対策事業(H28災害)	法面工	●		●				●			
	砂-3	中小用2号地区急傾斜地崩壊対策事業(H28災害)	法面工	●		●				●			
港湾	港-1	三高港整備事業	緑地・駐車場整備	●	●					●		●	●
漁港	漁-1	美能漁港養殖用斜路補修事業	養殖用斜路補修	●	●					●			
公園	公-1	鹿田公園整備事業	更新改修	●		●					●		●
	公-2	江田島市総合運動公園整備事業	更新改修	●	●					●			●
	公-3	鹿川水源池公園整備事業	更新改修				●			●			●
	公-4	江田島公園整備事業	更新改修				●			●			●
	公-5	能美運動公園整備事業	更新改修				●	●			●		●
その他	他-1	小用ウシイシ地区埋立事業	埋立事業			●					●		●
	他-2	建設残土処分場整備事業	残土処分場整備			●				●			

■代表的な事業箇所の紹介

道-2 サイクリングロード整備事業

整備済箇所



江田島町 宮ノ原～幸ノ浦線

全国的なサイクリング人気のなか、江田島市でもサイクリストを多く見かけます。かしま海道で快適なサイクリングを楽しめるよう、休憩施設やブルーラインの整備を行っています。

道-8 市道鹿川郷～鹿川鎌木線道路改良事業

事業予定箇所



能美町 鹿川郷～鹿川鎌木線

市道鹿川郷～鹿川鎌木線は、断面や勾配の不足から大雨時に水路が溢れて道路が冠水するおそれがあります。地域の安全な道路の確保を目的として、整備を行います

道-9 市道中町83・87号線道路改良事業

事業予定箇所



能美町 中町83・87号線

市道中町83・87号線は、中町小学校や中町保育園に隣接する市道です。安全に通学・通園できるよう、道路の幅や歩道の整備を行います。

河-1 飛渡瀬地区水路改良事業

事業予定箇所

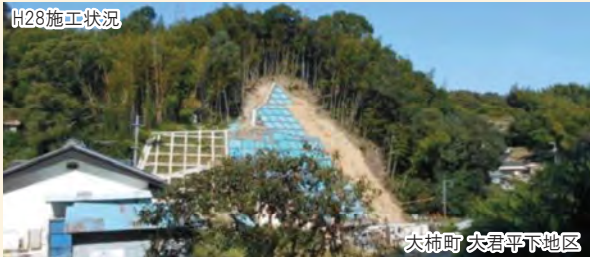


大柿町 飛渡瀬地区水路

飛渡瀬地区のポンプ場と幹線水路は整備済みですが、支川の水路は能力が不十分です。排水路整備計画を策定し、計画的に支川水路を整備することで、浸水被害を防ぎます。

砂-1 平下地区急傾斜地崩壊対策事業

H28施工状況



大柿町 大君平下地区

今後の降雨で法面が崩壊し、斜面下の家屋や市道に影響するおそれがあるため、崩壊防止工事を行い、土砂災害から家屋を保全します。

漁-1 美能漁港養殖用斜路補修事業

事業予定箇所



沖美町 美能漁港

内美能地区では、船揚場から筏の製作場所及び解体スペースを兼ねた養殖斜路へ利用転換するための整備を行うことで、漁業活動の支援を図ります。

公-1 鹿田公園整備事業

事業予定箇所



沖美町 鹿田公園

公園に対するニーズの変化に対応し、新たな役割や魅力を創出するため、地域の特色を活かしたオーブ公園化に向け整備を進めます。

その他 他-2 小用ウシイシ地区埋立事業

1工区完成



江田島町 小用ウシイシ地区

広島県が推進する国道487号道路改良事業及び港整備事業と連携し、小用地区の公有水面埋立を行うことで、水産加工場用地の確保や利便性向上を図ります。



江田島市

江田島市 土木建築部建設課

〒737-2297 広島県江田島市 大柿町大原505番地

TEL:0823-43-1646 FAX:0823-57-4434

E-mail:kensetsu@city.etajima.hiroshima.jp URL:http://www.city.etajima.hiroshima.jp/cms/

平成29年 月 発行